

# コンパクトシティ政策導入による都市の持続可能性

○佐藤陽 市川学 (芝浦工業大学)

## Urban sustainability through the introduction of compact city policies

\* A. Sato and M. Ichikawa (Shibaura Institute of Technology)

**概要**— 少子高齢化や人口減少などの社会問題が急速に進んだことで、地方都市において中心市街地の衰退や都市のスポンジ化などの問題が発生している。その対策として行政がコンパクトシティ政策への転換を進めているが、政策導入によって都市が持続可能性を保てるかは明らかになっていない。そこで、本研究では、コンパクトシティが持続可能性を保てるかを考察し、持続可能なコンパクトシティのあり方を明らかにすることを目的とする。

**キーワード:** コンパクトシティ, 持続可能性, 都市計画

### 1 はじめに

大規模小売店舗法などの大型店出店に関する政策では、基本的に規制緩和が進められ、小売店の大型化や出店する立地の郊外化が進んできた。さらに、モータリゼーションの進展による影響もあり、市街地は郊外へと拡大していった。また、日本の人口は2008年の1億2808万人をピークに減少に転じている<sup>1)</sup>。これに伴い、少子高齢化や人口減少などの社会問題が急速に深刻化している。

上記のような背景を起因として、主に地方都市において中心市街地の衰退や都市の低密度化、いわゆる都市のスポンジ化<sup>2)</sup>の問題が発生している。都市のスポンジ化は、医療・福祉、商業などのサービスの縮小・撤退による利便性の低下、行政サービスや生活・公共インフラの維持管理の非効率化、環境負荷の増大など、都市や市民にとって多くの弊害をもたらす<sup>2)</sup>。

これらの問題から、まちづくり三法(2006)の改正や、国土交通省を中心とした行政によるコンパクトシティ政策への転換が行われた<sup>3)</sup>。国土交通省が定めたコンパクトシティの目的は、居住を公共交通沿線や日常生活の拠点に誘導し、居住と生活サービス施設との距離を短縮することにより、市民の生活利便性を向上させることで、都市の持続可能化することである<sup>4)</sup>。

しかし、体系的なコンパクトシティの定義や概念は明確にされておらず、それらは各個人によって解釈・理解されている<sup>3)</sup>。その結果、コンパクトシティの種類は多岐にわたり、様々な分野で議論されているため、複数分野を考慮した研究は少なく、日本において持続可能性を伴うコンパクトシティは定式化できていない。

### 2 研究目的

本研究では、都市を特徴別に分類し、その特性に合わせた最適なコンパクトシティ政策のあり方を分析する。その結果を用いて、市民の生活利便性と都市の経営を考慮した上で、持続可能なコンパクトシティのあり方を定義することを目的とする。

### 3 関連研究

コンパクトシティ政策によって起こる都市の変化の影響に関する研究は数多くある。その中でも複数分野を扱うものとして森本(2011)は、都市のコンパクト化が財政面と環境面にどのような影響があるかを分析した<sup>5)</sup>。その結果、双方において有利に働くことが確認

された。このように、コンパクト化は都市の複数の問題を解決へと導く可能性がある。しかし、複数分野を考慮した都市の持続可能性に関する研究は少ない。

### 4 コンパクトシティ導入による持続可能性

#### 4.1 コンパクトシティの持続可能性について

本研究では、コンパクトシティ政策導入により、持続可能な都市にすることができるかを、財政面と暮らしやすさの2点の指標を用いて明らかにする。

#### 4.2 手法と今後について

日本では、多くの都市がコンパクト化を都市計画として制定しており、その種類は多い。そこで、都市をいくつかに分類し、その分類ごとに合うコンパクト化を、指標を作成・用いて明確にし、考察を行う。手法としては、人口動態の変化や政策による集約などをシミュレーションすることで都市の持続可能性を示す。以下、Fig.1に研究の概要を示す。

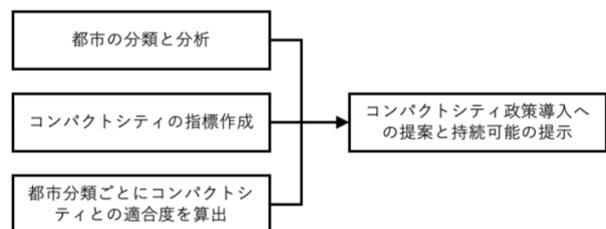


Fig.1 : 研究の概要。

今後については、都市の分類や持続可能性の指標、手法をさらなる調査などによって定めることで、持続可能性を明らかにしていくことを想定している。

### 参考文献

- 1) 国土交通省：平成 29 年度 国土交通白書  
<https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h29/index.html>
- 2) 国土交通省都市局都市計画課：「都市のスポンジ化への対応」  
[https://www.tokeikyoku.or.jp/books/pdf/201803\\_1.pdf](https://www.tokeikyoku.or.jp/books/pdf/201803_1.pdf)
- 3) 柳内久俊：「コンパクトシティ」の導入と都市政策  
[https://www.jeri.or.jp/membership/pdf/research/research\\_1007\\_02.pdf](https://www.jeri.or.jp/membership/pdf/research/research_1007_02.pdf)
- 4) 国土交通省都市局都市計画課：コンパクト・プラス・ネットワークの推進について <https://www.mlit.go.jp/common/001170865.pdf>
- 5) 森本章倫：都市のコンパクト化が財政及び環境に与える影響に関する研究，都市計画論文集,46 巻 3 号, p. 739-744 (2011)